



日本大学歯学部公開講座



口腔保健と全身の健康シリーズ(47)

入れ歯の使い方

—入れ歯を詳しく知りましょう—

歯科補綴学第I講座 専任講師 池田 貴之
歯科衛生士 本橋 碧

日時 令和元年11月9日(土) 13:30~

場所 歯学部4号館3階第3講堂

主催 日本大学歯学部

東京都千代田区神田駿河台1-8-13

<http://www.dent.nihon-u.ac.jp>

入れ歯の使い方

—入れ歯を詳しく知ましょう—

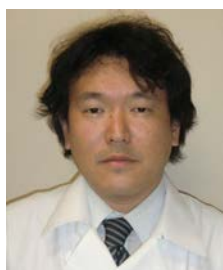
【講演内容】

平成28年の歯科疾患実態調査において部分入れ歯もしくは総入れ歯を装着している割合は、65歳以上で39.9%と約40%を占め、年齢が上がるに従いその割合も増加し、85歳以上では92.6%に達します。1人平均喪失歯数は平成5年で24.9本から平成28年で17.5本と約20年間で約7本喪失する歯の数は徐々に減少してきています。しかし、人間の歯は上に14本、下に14本の計28本（親知らずを除く）ですから、17.5本無いということは上下どちらかの歯は全て無いこととなります。今と同じ速度で歯を喪失する本数が減少すると仮定しても20年後で約10本の歯を喪失していることとなります。歯の喪失部位にもよりますが、10本ない場合はやはり義歯の適応となる可能性が高いと言えます。これらのことから、入れ歯を使いこなすことは、多くの人にとって、非常に重要かつ必要なことと言えます。

そこで、今回の公開講座では、入れ歯のなかでも特に総入れ歯を中心に、入れ歯の構造や作り方、治療の流れなどを知っていただき、入れ歯に詳しくなっていきたいと思えます。入れ歯に詳しいことは、入れ歯を使いこなすうえで必要な要素の一つですので、皆さんのお役に立つと思えます。また、入れ歯を長く使うために重要な、入れ歯の手入などの管理方法について、歯科衛生士からお話させていただきます。

【講演者プロフィール】

<略 歴>



平成9年 日本大学歯学部歯学科卒業
平成13年 日本大学大学院歯学研究科歯科臨床系専攻修了(歯学博士)
平成15年 日本大学助手 歯科補綴学第I講座
平成22年 日本大学長期海外派遣研究員(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)
平成28年 日本大学専任講師 (現在に至る)

<資 格>

日本補綴学会 専門医

<略 歴>



2004年3月日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校卒業
2004年4月日本大学歯学部附属歯科病院歯科衛生室(現在に至る)

<資 格>

日本歯周病学会認定歯科衛生士
日本顎顔面補綴学会認定歯科衛生士